



患者・家族向けプログラム

会期 2017年10月14日(土)・15日(日)

会場 パシフィコ横浜 アネックスホール

対象 患者、家族、一般の方々

※医師・歯科医師・医療関係者・企業・メディカルスタッフ(医師以外の医療従事者)の方は本プログラムには応募できません。学術集会参加者としてご登録ください。

参加費 2,000円 ※2日間 昼食(お弁当)付き

※当日会場での申込はできません。事前登録が必要です。
参加費は当日会場にてお支払いいただきます。
※企業ランチョンセミナーには参加できません。

その他 患者・家族向けプログラム会場近くには専用のラウンジもありますのでご利用ください。



プログラム

10月14日(土)

8:45- 9:00	オリエンテーション	
9:00- 9:50	臨床試験・治験へのプラットフォームについて	長谷川一男 (NPO法人 肺がん患者会 ワンステップ) 後藤 功一 (国立がん研究センター東病院 呼吸器内科)
10:00-10:50	がん患者のこころとからだ	海原 純子 (日本医科大学 医学教育センター)
11:00-11:50	肺癌アドボカシーを理解する	澤 祥幸 (岐阜市民病院がんセンター)
12:15-13:05	ランチョンセミナー 1 古くて新しい抗がん剤治療	滝口 裕一 (千葉大学医学部附属病院 腫瘍内科)
15:00-15:50	新しい治療を「正しく」知る (標準治療・ガイドラインを中心に)	瀬戸 貴司 (九州がんセンター 呼吸器腫瘍科)
16:10-17:10	がんとりハビリテーション 正しい薬の飲み方:より効果を高めるために (がん専門薬剤師)	石黒 崇 (岐阜市民病院 呼吸器・腫瘍内科・緩和ケアセンター) 大澤 友裕 (岐阜市民病院 薬剤部)

10月15日(日)

8:45- 9:00	オリエンテーション	
9:00- 9:50	信頼できるがん情報の探し方	若尾 文彦 (国立がん研究センター がん対策情報センター)
10:00-10:50	自分の人生の終わり方を考える (死の臨床研究会・臨床宗教師)	沼口 諭 (医療法人 徳養会 沼口医院)
12:15-13:05	ランチョンセミナー 2 免疫療法の現在と将来	中西 洋一 (九州大学大学院医学研究院 胸部疾患研究施設)
13:30-14:20	がんサバイバーシップ: 夫々の立場でできること、やるべきこと (海外のサバイバーと意見交換してみよう)	川上 祥子 (NPO法人 がんネットジャパン)
14:40-16:40	Patient Voice 患者の声を聞こう (がん患者連絡会総会)	

申込方法・注意事項は裏面をご覧ください



申込方法

下記学会HPよりお申し込みください



<http://conference.haigan.gr.jp/58/patient-program.html>

注意事項

参加にあたり**参加規則事項に同意することが条件になります**

応募者個人が、以下に該当する団体に所属していないこと

- 特定の医療機関、医師を支持、あるいは助成を受ける団体
- 承認、未承認にかかわらず、特定の治療法を支持、推進する団体
- 特定の健康食品、健康器具等を推奨、販売する団体
- 特定の政治団体、宗教等を支持、あるいは助成を受ける団体

以下の注意事項を遵守し同意すること

- 1.学会場までの交通費、宿泊費はご自身で負担頂き、またご自身で手配下さい。
- 2.当日会場での参加申し込みはできません。事前登録が必要です。
※本プログラム応募者は、原則、学術集会の全てのプログラムに参加可能ですが、一部のプログラムへの参加制限、禁止事項等もあることをご了承下さい。
- 3.原則、許可されたプログラム以外での写真撮影、動画収録、音声録音は禁止です。
- 4.本プログラム以外で、学会に参加する医師をはじめとする医療者への質問、相談はご遠慮下さい。
- 5.医薬品医療機器等法による「広告の制限」より、企業展示ブースへの立ち入り、企業共催セミナー・シンポジウム(モーニングセミナー、ランチョンセミナー、イブニングセミナーなど)への参加はできません。

上記の注意事項に同意すること・また特定の団体に該当していないことが申し込み条件になります。遵守頂けない場合、参加をご遠慮頂く場合があることをご了承下さい。また、当日こちらの指示に従わない方には退場をお願いすることもあります。

お問い合わせ

第58回日本肺癌学会学術集会 運営事務局

株式会社コングレ内

〒102-8481 東京都千代田区麹町5-1 弘済会館ビル6F

Tel: 03-5216-5318 Fax: 03-5216-5552 E-mail:jlcs2017@congre.co.jp

